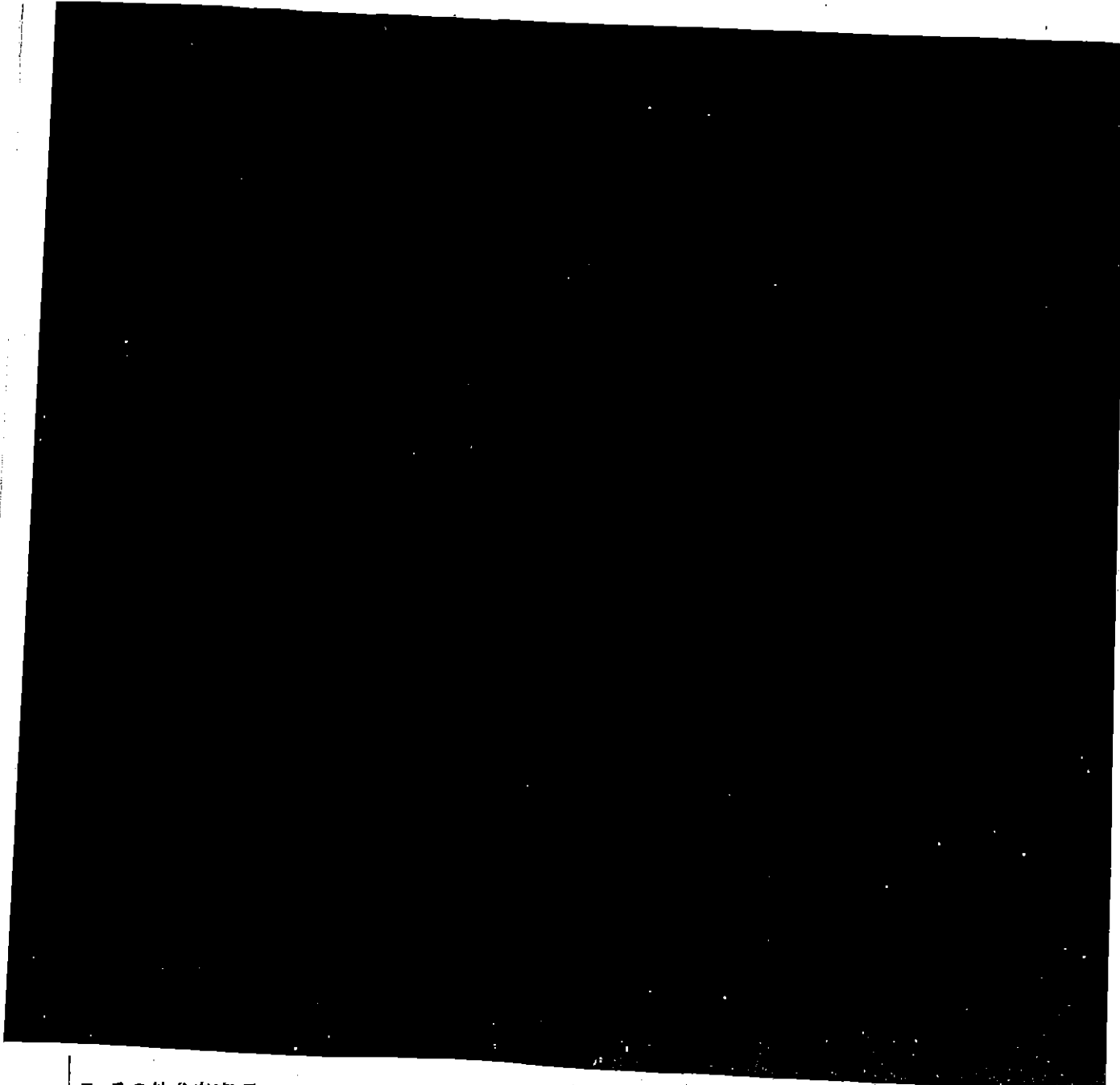


課長	課長代理	専門監	班長	課員	担当
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
年月日	平成 26 年 8 月 21 日 (木) 13:30~15:50				
場所	東部健康福祉センター				
用件	[REDACTED]における関係者からの事情聴取結果について				
<p>1 対応者</p> <p>[REDACTED]</p> <p>2 本件に関するこれまでの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ [REDACTED]は、平成 21 年中、土地造成、分譲販売のため、熱海市日金町の [REDACTED] 社員寮の建物に関し、同建物の所有者である [REDACTED] と建物解体や滅失放棄に関する覚書を締結した。 しかし、覚書不履行により、同 [REDACTED] が解体届を提出したうえで他社である [REDACTED] に解体委託を行い、同 [REDACTED] が解体工事を行ったものの、同委託内容には、廃棄物の処理が含まれておらず、現場には、解体物が残置された状態となった。 ○ 解体物の量については、約 5,758 m³であり、そのうち約 4,200 m³は現場に残置され、その他約 1,500 m³は、熱海市伊豆山に運搬された。 ○ その後、解体現場に残置された約 4,200 m³については、東部健康福祉センター職員等が [REDACTED] や [REDACTED] に対し、撤去指導をするも一向に進展がなかった。 <p>3 事情聴取の経緯</p> <p>東部健康福祉センター職員である [REDACTED] が本年 7 月 16 日に対応した別添標題『熱海市日金町における [REDACTED] による不適正処理について』のとおり、[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>4 聴取結果</p> <p>事情聴取当日、前記 [REDACTED] 名及び [REDACTED] が連れて来た人定等は判然としない男 [REDACTED] 名の計 [REDACTED] 名が東部健康福祉センターに来庁した。</p> <p>【相談内容】</p> <p>※ [REDACTED] の各々から聴取を試みたが、専ら [REDACTED] が県庁側からの質問等に応じず、自身の主張等をほぼ途切れることなく繰り返すととともに、話の方向性が途中飛ぶ等、支離滅裂な感が認められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ [REDACTED] ○ [REDACTED] 					



5 その他参考事項

相談者の今後の意向がはっきりしないことから、弁護士に相談した内容を東部健康福祉センターへ報告する様、教示した。

